

# OHSAS18001 認証取得 コンサルティングスケジュール例

期間： 10ヶ月

訪問回数： 10回

内容	時期									
	1ヶ月目	2ヶ月目	3ヶ月目	4ヶ月目	5ヶ月目	6ヶ月目	7ヶ月目	8ヶ月目	9ヶ月目	10ヶ月目
現状調査、一般講習	→	→								
危険源の特定、リスクアセスメント、 管理策の決定		→	→							
適用法規の整理		→	→							
OH&S方針・目標、実施計画の策定			→	→						
労働安全衛生マニュアルの作成指導			→	→	→					
下位文書・帳票類の作成指導			→	→	→					
システム解説、中間チェック						→				
内部監査員研修							→			
内部監査の実施(実地指導)								→		
実施状況最終チェック									→	
第一段階審査立会										→
コンサルタント訪問(10回)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

## 訪問時実施事項概略

回数	実施事項	主な内容
1,2	現状調査、一般講習	労働安全衛生、及び組織の業務に関する全般的な現状調査を実施します。また、OHSAS18001の一般的な研修を実施します。
2,3	危険源の特定、リスクアセスメント、 管理策の決定	労働安全衛生の観点から想定される危険源を特定し、その危険性を評価、必要な管理策を決定します。
2,3	適用法規の整理	事業活動に対して適用される法規制上の要求事項を確認します。
3,4	OH&S方針・目標、実施計画の策定	危険源・管理策、適用法規制の結果を考慮して、OH&S方針・目標を設定し、その目標達成のための実施計画を策定します。
3,4,5	労働安全衛生マニュアルの作成指導	労働安全衛生マネジメントシステムを総括した文書である労働安全衛生マニュアル、及びそれに付随する下位文書(帳票類を含む)の作成を指導します。
3,4,5	下位文書・帳票類の作成指導	
6	システム解説、中間チェック	OHSAS18001の要求事項を説明し、どのような仕組みが構築されたのかの解説を実施します。全般的なチェックを実施します。
7	内部監査員研修	内部監査を行う上で必要な規格の内容及び内部監査の実施方法についてご説明します。
8	内部監査の実施(実地指導)	内部監査員の方々と実際に内部監査を行い、自分たちでシステムの実施状況を確認するとともに、内部監査の実施の仕方を実地指導します。
9	実施状況最終チェック	システム構築・実施状況の最終的なチェックを実施します。模擬審査としての位置づけです。
10	第一段階審査立会	審査機関による第一段階審査に立ち会います。審査において指摘があった場合は、その対策までフォローします。

※このスケジュールはあくまで例であり、実際のお見積り・契約に際してはそれぞれ個別のスケジュール案をご提示させていただきます。